2011
7
No.22

The Kashiwara Miharibanの
かしわら見張り番

発行所 かしわら見張り番

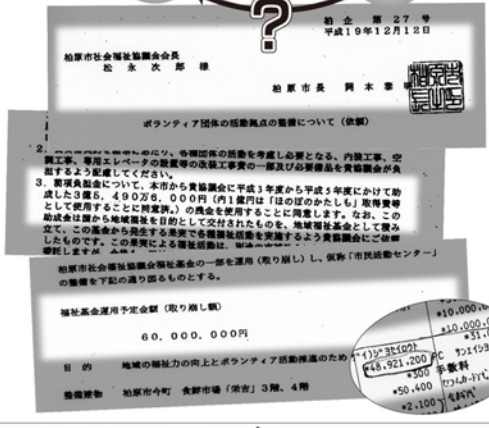
代表 はまうら佳子
〒582-0026
柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号
電話 072-977-5502
FAX.072-977-8782

栄吉ビルに疑惑の6000万円!!

社会福祉協議会からなぜ巨額の資金が!? 疑惑の金の流れに市民に説明をせず

JR柏原駅西側「食鮮市場・栄吉(賛栄商事)」の3、4階にある「市民交流ひろば」に社会福祉協議会から6000万円もの金がが流れていることがわかった。

柏原市からは毎月30万円の家賃が振り込まれている(岡本市長の議会での答弁)これ以外に6000万にはなんの意味があるのだろうか。



柏企 第27号
平成19年12月12日

柏原市社会福祉協議会会長
松 永 次 郎 様

柏原市長 岡 本 幸 [illegible]

ボランティア団体の活動拠点の整備について(依頼)

2. [illegible]の広り、各種団体の活動を考慮し必要となる、内装工事、空調工事、電用エレベータの設置等の改装工事費の一部及び必要備品を貴協議会が負担するよう配慮してください。
3. 前項負担金について、本市から貴協議会に平成1年度から平成5年度にかけて助成した3億5,490万6,000円(内1億円は「ほのぼのかたしも」取得費等として使用することに同意済)の残金を使用することに同意します。なお、この助成金は国から地域福祉を目的として交付されたものを、地域福祉基金として積み立て、この基金から発生する果実でも福祉活動を実施するよう貴協議会にご依頼したものです。この果実による福祉活動は、[illegible]

柏原市社会福祉協議会福祉基金の一部を運用(取り崩し)し、仮称「市民活動センター」の整備を下記の通り図るものとする。

福祉基金運用予定金額(取り崩し額)

60,000,000円

目的 地域の福祉力の向上とボランティア活動推進のため

整備建物 柏原市今町 食鮮市場「栄吉」3階、4階

この6000万円の資金の流れのうち、柏原市社会福祉協議会の口座から20年5月8日、4892万1200円賛栄商事に入金されていることが記載されている。それ以外に、応接セット、イス、机、パソコン、電話、ファクスなど約860万円が使われていることがわかっている。合わせて6000万円弱、一体このお金はなんのために、振り込まれたのだろうか。

福祉協議会は「市民が使う場所であるから、耐震補強が必要」という。だが、小学校の体育館の補強工事でも1000万円ぐらいの予算で済むのだ。

規模や構造の違いはあれ、この金額は多すぎる。また、築年数から考えても、耐震工事に巨額の金をかけたところで、このビル自体がいつまでもつのかという疑問が残る。

社会福祉協議会の不振な動き。ビルの耐震補強に高額すぎる。

「市民交流ひろば」3周年記念で、なぜ岡本市長はウソの発言!?

さらに、岡本市長は不可解な言葉を発している。7月に行われた「市民交流ひろば」イベントで、市長は「栄吉さんは、市民の交流広場のために、自腹で8000万円を出し、内装工事をしております」と、公衆の面前で述べたが、実際、賛栄商事は8000万円などと言うお金をほんとに出していたのだろうか?失礼ながらこのビルに、社会福祉協議会から入金とあわせて、内装工事等に一億数千万円以上の大金がかかるというのだろうか。

だいたい「市民のみなさんのために善意でがんばっている栄吉さん」というウソの発言には、なんの意味があるのか。市長のこのような「ウソ」発言の意図が、全くわからない。

賛栄商事が8000万円をかけて、市民交流ひろばの運営に力を入れる意味があるのか?元がとれるのか?元を取るには22年以上の年月がかかる。数十年の年月がたっている栄吉ビル、建て替えの必要も出てくるのではないだろうか?

岡本市長と柏原福祉協議会と賛栄商事の関係に疑問?

栄吉ビルは、昨今の不況でテナントが入らない状況だったと聞いている。月30万円というテナント料が家賃として入ってくるのだから、賛栄商事側としては、そんなに悪い話ではない。

3年前の市民交流ひろば開設時に、岡本市長、柏原新聞の上田氏は、栄吉さんは奇特な方で、必要経費は全て出してくれている、と絶賛しておられたが、周辺には、アゼリア、KIホール、文化センター等同様の施設があるのになぜ設立する必要があったのか?社会福祉協議会に対して説明を求めたが明確な回答が得られなかった。なぜ?イノシシ問題で市民に説明がなかった岡本市長と同様ではないか。

社会福祉協議会の資金のほとんどは補助金と市民の寄付でまかなわれている。補助金イコール市民の税金であり、寄付金は善意から寄せられたものである。貴重な税金と市民の善意を何に使うかを、市民に説明すべきである。